



高輪だより

令和元年度10月号
港区立高輪幼稚園
園長 柿沼 敦子

「育つ姿を応援する」

高輪幼稚園長 柿沼 敦子

2学期が始まり、子どもたちは運動会を心待ちにしながら各学年の取組において意欲的に活動しています。運動会当日はおうちの方々の前でその成果を発揮することでしょう。そのような姿への応援とたくさんの拍手をお願いいたします。その体験が子どもたちに確かな自信と体力を培っていくことになると考えております。

今年度6月後半より年長組で保護者の方々の保育参加が始まりました。この保育参加の目的は、保護者の方が、幼稚園で日常の子どもたちの遊びや活動に加わることで、子どもたちが遊びのなかで経験していることを身近に感じ、家庭では見られない子ども同士の姿を見ることで幼稚園教育をより深く理解したり、幼児一人ひとりのよさに気付いたりするということです。年長組の保護者の方々の参加が一巡いたしました。子どもたちの育つ姿を応援して下さりありがとうございました。そのご感想をまとめましたのでお知らせします。10月中旬以降から年中組でも始める予定です。よろしくお願いいたします。

- ・参観とは違い、子どもたちと直接関わる楽しさを体験した。(多数)
- ・子どもたちの日常を間近で見て、実際の様子を知ることができる有意義な時間だった。(多数)
- ・個性様々な子どもたちがいて、普段話したことがない子どもたちと話すことができ、知らなかった一面を知ることができた。
- ・子どもたちが一生懸命に何か作ったり集中して遊んだりする姿が印象的だった。
- ・大人の指示が無くても友達同士で協力して遊んでいて感動した。子どもが思いついたことを発展させてくれる教育を感じた。
- ・年少時から比べると、はきはき話したり、友だちの話を聴いたりする態度が育ってきている。年少の頃から見ると自立心が育っている。言葉でコミュニケーションをとったり協調して遊んだり、就学に向けて成長している。
- ・年長になると自分たちで当番活動をしたり、昼食時に机を運んだり、お茶を入れたりすることなどができるようになっていて感心した。
- ・先生方の子どもへの声のかけ方が様々な場面で参考になった。
- ・一人ひとりの子どもたちを先生が温かく見守り育てていることに安心してうれしく思った。



年長組 わっしょい忍者祭り

☆運動会をお楽しみに☆
各学年の取り組みの様子



年中組 ぼくらはちいさなかいぞくだ！



年少組 みんなでよーいどん